



SDGs for School
produced by Think the Earth



17

に活動しているかもしれません。
今や企業が自然環境や労働環境などに配慮するのは当然の義務。あなたが買った商品にも配慮されたものがあるはずです。今月はそれを証明する証、SDGsに関連する

SDGsの活動を何

かしていますか？
こう聞くと困ってしまう方も多いのではないのでしょうか。イベントへ参加するのは敷居が高い。買い物では安いもの、欲しいものを優先しがち。何をすればいいのかわからない。そんな気持ちも大いに分かります。しかし、あなたも気づかないうちに



とを目的として、社会・経済・環境の基準を満たした商品についているマークです。このマーク、なぜカエルの絵なのでしょう？カエルは科学者たちにとって生物指標であり、健全なカエルの生息個体数＝健全な環境であると言われているのです。このマークがつい

る認証について紹介します。自信を持って活動していると言えるように、まず認証について知ることを第一歩にしましょう。(ふるとり)
・レインフォレスト・アライアンス認証マークをご存知ですか？
地球環境と人々の持続可能な生活を確保することを



ることを証明します。多くのコットン農場では国際的に使用禁止さ

国際フェアトレード認証ラベルは中学校の英語の教科書で知りました。これは、原料が国際フェアトレード認証製品となるまでの各工程で国際フェアトレードラベル機構が定めた基準が守られていることを証明

ている商品には、紅茶やカップ飲料などがあります。みなさん、今度お買い物をする時は、この認証マークのついた商品を探して選んでみませんか？ その小さな行動にも、意味があるのです！
(のは・中学2年生)





れている農業が使われており、環境への影響だけでなく生産者の中毒死や健康問題も深刻となつていきます。しかし、マリ共和国ではフェアトレード認証を取得したことでの有機農法への切り替えが行われ、人々の健康が改善されました。みなさんもフェアトレード製品の購入で遠く離れた労働者の生活改善に貢献してみませんか？

(はるか・高校2年生)

・ブルーサインとは、繊維業界で持続可能なサプライチェーンを経た商品に付与される認証です。世界で最も厳格な認証と言われ、これを受けた商品は消費者の安全、労働者と環境への配慮、資源の節約を証明されています。繊維業界



は環境汚染への影響や労働環境の問題が前々から指摘されてきました。ブルーサインはそれらに取り組みもと1997年に始められた認証の一つです。今では7

0を超える企業がブルーサインパートナーとなつています。日本での知名度はかなり低い印象ですが、労働者や環境だけでなく消費者への配慮も証明するこの認証をぜひ探してみてください。

(ふるとり・大学2年生)

・昨年この連載にも登場したFSC認証マークはご存じの方も多いと思います。FSC認証は、木



材の環境、人権、社会への配慮を示しています。最近ではノートやお菓子のパッケージなど、身近な紙製品でよく見かけるようになりました。ところで、みなさんは、FSCマークに

書かれている文字に目を向けたことがありますか？ 今回は一番下のアルファベットと数字に注目してみたいと思います。この数字はライセンスコードと呼ばれるもので、FSC認証の取得者が持っている固有の番号です。そして、なんとこの番号をFSC国際事務局の用意しているFSC認証データベースで調べると、認証取得名や取得日について知ることができ





ます。このように、サステナブルラベルは、消費者が生産過程を知れる、ということにもつながっています。(みなみ・高校2年生)



・前回の連載に引き続き、今回も「ファッション」に関する認証マークをご紹介します！服にサステナブルラベルがついている

のはあまり見かけないと思います。が、実は「GOTS」というとても大事な認証マークがあります！「GOTS」とは、オーガニックの天然繊維（綿、麻、絹など）に「GOTS」として、オーガニックの天然繊維（綿、麻、絹など）につく認証です。そのなかでも、環境的にも社会的にも、つまり作っ

ている人の人権にも配慮しているということが証明されたものにつくマークです。具体的には、農業を使ってないですよ〜ということや、児童労働や差別、搾取はしてないですよ〜ということが私たちにわかるように教えてくれています！

かわいらしいマークなので、ついていたら嬉しいですね！

(みのり・高校2年生)

●新メンバー自己紹介



○るーな
中学3年生

生産と消費の形を考えると、SD

Gsの「作る責任、使う責任」という目標に興味があります。私自身ももっと知識を深めながら、SDGsの魅力をみなさんに伝えていこうと思います！

★サマリーイベントのご案内

【開催日】8月24日(水)

【時間】13時〜17時(予定)

・みんなで一緒に行動を考えるサマリーイベント！テーマは、衣食住の「衣」。私たちの生活になくてはならない衣服や布製品について、みんなで考えよう。対面(東京会場)とオンラインのハイブリットで開催します。イベント情報、参加申込みはこちら↓

